



極限環境センシング技術 シンポジウム

写真出典：東京電力ホールディングス

高温・高圧・海底・高線量など極限環境での センシング、設置運用ロボティクス、解析技術

深層掘削、海底観測、地熱発電、高放射線設備など極限的な環境下での計測は、センサデバイスだけでなく、設置方法や運用技術も未成熟です。このような未踏領域の現象解析技術も含めた分野横断の総合研究領域の構築が必要です。そのために産学官で広く議論し知恵を出し合うプラットフォームを作り出すことをめざし、半日のシンポジウムを企画しました。奮ってご参加ください。なお、講演後はご参加の皆様とともに自由に意見交換や研究相談などができる交流会を開催します。

- 日時** 2019年2月20日(水)
13:15~16:45(12:45受付開始、技術交流会18:45まで)
- 会場** 東工大蔵前会館 ロイヤルブルーホール
(<http://www.somuka.titech.ac.jp/ttf/>)
東京都目黒区大岡山2-12-1【東急目黒線・大井町線「大岡山駅」前】
- 参加費** 無料(交流会:2,000円) **事前にお申し込みください**
- 定員** 70名
- 協力・協賛** 東京工業大学科学技術創成研究院未来産業技術研究所、蔵前工業会、光ファイバセンシング振興協会、日本学術振興会産学連携第179委員会、白山工業株式会社 他

プログラム

1 開会挨拶 13:15~13:25
中村健太郎(東京工業大学科学技術創成研究院 未来産業技術研究所)

2 極限環境センシングデバイス 13:25~14:25

- ・「光ファイバセンサによる極限環境センシング」/山手勉(長野計器株式会社)
- ・「電子部品を用いない広帯域高感度地震計測/光パルス干渉法」/吉田稔(白山工業株式会社)

休憩 14:25~14:40

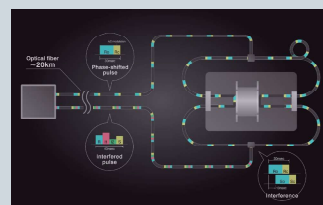
3 極限環境ロボティクス 14:40~15:40

- ・「東工大機械系の廃炉支援ロボットの技術紹介」/遠藤玄(東京工業大学工学院ロボティクス研究分野)
- ・「極限環境におけるロボティクス」/広瀬茂男(東京工業大学名誉教授、Hibot CEO)

4 極限環境予知保全 15:40~16:40

- ・「分布型高速光ファイバセンシング」/中村健太郎(東京工業大学科学技術創成研究院 未来産業技術研究所)
- ・「高放射線下・複合環境での遠隔計測技術の課題」/西村昭彦・山田知典(日本原子力研究開発機構)

技術交流会 17:00~18:45(東工大蔵前会館 手島精一記念会議室)



光センサシステム



光センサ設置ロボット



参加お申し込みは、下記URLまたはQRコードからお申し込みください。
http://www.first.iir.titech.ac.jp/news/2018/detail_522.html

当日参加も定員までは受け付けますが、できるだけ事前にお申し込みください。